

ボーイスカウト松井田第1団 ごあんない

令和7年4月1日現在

ボーイスカウトの活動に興味をお持ちくださり、ありがとうございます。当団の活動や費用、ボーイスカウト活動に関する全般的な情報など、簡単にまとめました。ボーイスカウトを知っていただき、活動を体験されたあとは、ぜひ私たちの仲間に加わっていただきたいと存じます。

1. ボーイスカウトとは

ボーイスカウトは、主に野外活動を基本として健全な青少年の育成を目指す、社会教育団体です。イギリス発祥のこの活動は、日本はもちろん全世界で活動する仲間がいます。

平成7年度より女子スカウトの加盟を受け入れ、同じユニフォームで同じプログラムを実施しています。

詳しい解説は、日本連盟のホームページをご覧ください。

2. 学年別クラス

ボーイスカウトでは、学年で分かれた「隊」で活動しています。クラスのことを「〇〇隊」、そのクラスに所属する子供を「〇〇スカウト」、隊の指導者を「隊長」「副長」「リーダー」と称します。当団には、4つの隊があります。

● ビーバー隊

小学1・2年生のクラスです。ビーバー隊は「なかよし」をモットーに、集団で楽しく遊ぶことが目標です。当団では兄弟姉妹関係も多いことから、ビーバー隊とカブ隊の活動場所・日時は基本的に共通になっています。同じ場所・時間でも、隊にあったプログラムになるよう心がけています。

● カブ隊

小学3～5年生のクラスです。カブ隊は「いつも元気」をモットーに、自然観察、ハイキング、キャンプ、火の取り扱い、ロープ結び、手旗信号など、学校では教わらない「技能」を取り入れながら、安全に配慮して野外活動の楽しさを身につけて活動することが目標です。スカウトには「組」を組織させ、上級生の組長さんを中心に、組の活動を行います。当団では幸いなことに所属人数が増え、今年度から2組の編成で活動しています。さまざまな技能に挑戦しながらブック（進級課目）を進めながら活動します。選択課目の「チャレンジ章」のバッジを取得するのも子供たちの楽しみになります。

- ボーイ隊

小学6年生～中学3年生のクラスです。「そなえよつねに」をモットーに、登山、長期間のキャンプなど、より高度な野外活動、自主自立の活動を目指していきます。県や全国規模の大規模な大会に参加することもできます。埼玉県で開催された5泊6日の日本スカウトジャンボリー（4年ごと開催）には、当団所属の2名が参加しました。

- ベンチャー隊 高校1～3年生

- ローバー隊 18～25歳（大学生・社会人）

活動の幅がさらに広がることから、個人活動を主体に、ベンチャースカウトは高崎地区ベンチャー会議での活動、ローバースカウトは群馬県連盟ユース委員会での活動が多くなります。ボーイ隊から続く進級課目の最上級「富士スカウト章」を取得した優秀なスカウトは、秋篠宮皇嗣殿下への謁見と首相官邸へ表敬訪問の機会が得られます。

3. 指導者

指導者は県連盟・日本連盟の研修を受けたボランティアです。

職業は会社員、教員・公務員、自営業、退職者とさまざまな人が務めています。18歳から指導者となることができますが、当団でも松井田第1団のスカウトとして育った独身のリーダー、現役で子育て中のパパ・ママリーダー、子供が成人したリーダー、退職しても元気なリーダーなど、年齢層もさまざまです。

4. 団の活動

当団では、ひと月に2回、日曜日に活動しています。昼食を挟まない集会では9：30～12：00、昼食を挟む集会では9：30～13：30が基本的な活動時間です。ビーバー隊は必ず保護者同伴となります。カブ隊以上はどちらでもかまいませんが、お手伝いいただけると大変ありがたいです。

主な活動場所は、安中市松井田文化会館、安中市学習の森になります。活動内容によっては違う場所を使うときもあり、安中市役所、安中市文化センター、安中市ゆうあい館、安中市松井田体育館、金井隊長宅の畑、西横野定住センター、細野ふるさとセンターで活動を行ったことがあります。

キャンプなどの団行事、地区や県連盟の行事の場合は上記日程と異なりますので、その都度集合場所や時間をお知らせします。

活動予定はおおむね1～3ヶ月前に、団のLINEグループで配信します。当団では学校行事の日を外したり、なるべく多くの子供たちが出席できるように調整したりする事情から、定例の団会議（毎月第3木曜日の夜）で翌月の活動日程を決定し、お知らせしています。今までの活動は団ブログにアップしています。<http://www.bsmatsuida.org/>

5. 当団の組織・上部組織

当団では前述の各隊指導者のほか育成会を組織し、入団すると自動的に育成会員となります。育成会は保護者による組織で、代表の育成会長、副会長兼団会計補佐、団会計、ビーバー・カブ隊会計、ボーイ隊会計、ベンチャー・ローバー隊会計、登録事務担当兼保険担当の各役務を保護者間の互選で担当していただきます。保護者全員がなんらかの担当を持つわけではありません。

また、当団が所属している上部組織として、高崎地区協議会、群馬県連盟（連盟長：山本一太・群馬県知事）、日本連盟があります。ビーバー隊では年2回程度の地区行事、カブ隊では年2回程度の地区行事と3年に1回の県連盟行事、ボーイ隊では年3回程度の地区行事と4年に1回の県連盟行事および日本連盟行事・国際行事に参加します。

6. 制服・ボーイスカウト用品

ボーイスカウトは、制服を着て活動することも特徴のひとつです。制服は個人負担していただくことになります。進級や成長にともない着られなくなった制服は寄付を受け当団で保管しており、うまくサイズが合えばお下がり制服をお譲りすることもできます。

制服は日本連盟ホームページでカタログが見られます。購入場所は、前橋市のスズラン百貨店本館5階学生服売り場、日本連盟直営のインターネットショップです。ネッカチーフ（スカーフのようなもの）は当団オリジナルなので直販のみになります。

<制服および個人購入物品の参考価格> ※令和7年4月1日現在の税込価格

ビーバースカウト（小学1・2年生）

- ビーバーキャップ（帽子） 1, 540円
- ビーバーポロシャツ 2, 420円
- ビーバートレーナー 3, 630円 ※トレーナーの購入は任意
- ビーバーチーフリング 132円
- ビーバーノート 220円

※ビーバースカウトは下は自由（半ズボン、長ズボン、スカートなど）

カブスカウト（小学3～5年生）

- カブキャップ（帽子） 1, 650円
- カブスカウトシャツ（半袖） 3, 630円
- カブスカウトズボン（長） 4, 180円
- カブスカウトズボン（半） 3, 190円 ※半ズボンの購入は任意
- カブベルト 858円
- チーフリングクマ 396円 ※チーフリングは自作も可。
- 訓練用ロープ（6m） 803円

- カブブック チャレンジ章 660円
- カブブック 学年用 各 660円 ※1年ごとに1冊
学年共通
- 団指定ネックチーフ 1,650円

ボーイ隊以上は別途お問い合わせください。日本連盟のカタログにはその他の制服・用品も記載されていますが、当団で指定している制服・用品は上記の通りです。カバン・靴・靴下・上着、軍手や水筒などは任意のものでかまいません。

7. 活動にかかる費用

- 入団金（スカウト1名） 2,000円

納入日：入団時に現金にてお支払い

入団に伴う諸費用に充当します。保護者の方が群馬県連盟主催の入門講座「ボーイスカウト講習会」に参加したときは、参加費としてキャッシュバックします。

- 年間登録費・保険料（スカウト1名・年額）

- 高崎地区負担金 400円
- 群馬県連盟登録費 3,000円
- 日本連盟登録費 4,000円
- 年額合計 7,400円

納入日：12月のクリスマス会のときに現金、もしくは年内に各自振込

翌年度（翌4月～翌々3月）分として集金いたします。

日本連盟登録費は「そなえよつねに共済」の傷害共済掛金・賠償責任保険料を含みます。

- 団費および活動費（スカウト1名・月額）

- 団費 1,000円
- 活動費 500円
- 月額合計 1,500円
- 半期（6カ月） 9,000円

納入日：半期ごとにまとめて4～9月分を4月の総会のとき、10～翌3月分を10月の活動のとき現金、もしくは集金月と同月内に各自振込

団費は団備品の購入や修繕費、指導者の研修参加費等に充当します。

活動費は毎月の活動にかかる費用（食材、資材、進級バッジ等）に充当します。

- その他（キャンプ費用、地区・県連盟行事費用、交通費、同行家族など）

宿泊や公共交通を利用するときは、実費を集金または自己負担いただくことがあります。また、一緒に参加する保護者他家族の食材費など実費をいただくことがあります。